

令和8年度 広島北支部 活動報告

今年度の「栄養の日」を、下記の通り開催いたしました。

日 時：令和 8 年 8 月 1 日（土） 10：00～15：00

場 所：広島市安佐北多目的交流広場 及び 広島市安佐北食育交流センター

「栄養の日」事業

テーマ：防 災

広島市安佐北多目的交流広場で開催された、防災をテーマとした体験型イベント「BOSAI IGNITION 2026」において、広島県栄養士会広島北支部は「栄養の日」事業の一環として後援・協力しました。屋外で土のう作り体験や竹炭を使った湯沸かし体験など、防災を身近に学べるさまざまな企画が実施されました。栄養士会のブースでは、災害時に備えた食品備蓄の重要性について、ポスターや実際の備蓄食品を展示し、「大人1人につき最低3日分の食品を備蓄しましょう」と呼び掛けました。また、備蓄食品を日常的に消費・補充する「ローリングストック」の考え方や、ライフラインが停止した際にも役立つ「パッキングクッキング」の調理方法についても紹介しました。当日は猛暑の影響もあり、来場者数は当初の想定を下回りましたが、開催4日前に発生した熊本地震の影響もあり、防災への関心が高まる中、家族連れを中心に来場された皆さんが、展示やポスターを熱心にご覧くださいました。また、栄養相談も実施し、野菜摂取の必要性やバランスの良い食事の大切さについて啓発することができました。今回のイベントを通して、災害時における「食」の備えの重要性を県民の皆さまに伝えるとともに、日頃からの備えについて考えていただく貴重な機会となりました。

